

《No.2025-43》2025 年 11 月 2 日(日) 三位一体主日
主日礼拝

説教小野寺泉牧師
奏楽者(ヒム)田畑有希子姉

【招き】

前 奏(讃美歌 245・1 節)
招 詞詩編 98 編 1～9 節
讃 美 歌 16 番 起立
罪の告白と赦し 交読詩編 102 編 起立
讃 美 歌 353 番 起立

【み言葉】

聖 書
創世記 2 章 7 節(旧約 p. 2)
ヨハネによる福音書 20 章 19～31 節(新約 p. 210)
祈 り
讃 美 歌 120 番 起立
説 教「永遠の命を受けるため」
祈 り
讃 美 歌 536 番 起立

【感謝】

信仰告白 日本キリスト教会信仰
聖 餐 78 番 バン：田畑有希子 杯：杉山綾子
献 金 杉山綾子委員
主 の 祈
頌 栄 24 番 起立

【派遣】

派 遣
祝 福(讃美歌 40・6)
後 奏(讃美歌 II 259) 着席
◇報告田畑有希子委員 ◇受付宮川美加委員
~~~~~

《次週主日礼拝 2025 年 11 月 9 日 三位一体主日》  
出エジプト記 12 章 12～13 節  
コリントの信徒への手紙一 4 章 1～5 節  
◆説教「義とするために裁く神」  
◆罪の告白：詩編 130 編  
◆讃美歌 122, 351, 529, 165, 24  
◆報告杉山綾子委員 奏楽狭間希望 献金宮川美加委員 受付田畑有希子委員

### 【本日の集会】

◇礼拝前祈祷会 10:00 於一階集会室

### 【今週の集会】

◇二階事務室等の清掃片付け 11 月 3 日(月)  
◇聖書を学び祈る会 11 月 5 日(水)昼 1:30、夜 7:00  
サムエル記下 19 章 2～9 節

### 【諸報告】

1. 去る 10 月 26 日の神学校日を覚えての献金は、10190 円でした。感謝して報告します。
2. 2026 年に「福音時報」「家庭礼拝暦」を購読される方は、会計委員田畑までお申し出ください。
3. 11 月から「こどもの礼拝」を行います。久しぶりですので、第二主日・第四主日に、大人礼拝の招詞の直後に子供礼拝を行います。祈りのうちにお覚えください。

### 【中会・大会、その他】

1. 去る 10 月 8～10 日(水・木・金)日本キリスト教会大会が柏木教会で行われました。正議員 137 名 外議員 31 名でした。議長中家契介、書記齋藤修。
2. 中会修養会員会 10 月 28 日(火)13:00 オンライン
3. 中会教職者会 11 月 11 日(火)於札幌北一条教会 主題「聖書協会共同訳の発行と特徴について」

### ◇美瑛伝道所◇

本日：主日礼拝 2 日(日)15:00 在室日 6 日(木)  
先週：主日礼拝日 26 日(日)男 2 女 0 計 2 名  
在室日 30 日(木) 休会  
※本日 2 日の美瑛伝道所の礼拝は、伝道開始 130 年記念特別礼拝です。佐治春夫氏(美宙天文台名誉台長、理学博士)が講演します。お覚え下さい。

### 【先週の集会】

主日礼拝 26 日(日)男 3 女 6 計 9 名(女兒 2 名)  
聖書を学び祈る会 29 日(水)昼男 2 女 0 計 2 名夕男 1 女 1 計 2 名

### 【先週の説教の要約】

「もしその他の損傷があるならば、命には命、目に目、歯に歯、手には手。足には足、やけどにはやけど、生傷には生傷、打ち傷には打ち傷をもって償わなければならない。」(旧約聖書出エジプト記 21 章 23～24 節)  
◆出エジプト記 20 章 22 節から 23 章 33 節は「契約の書」と呼ばれる部分です。これらの律法は、神の救いにあずかったイスラエルの民に与えられました。神の救いが最初にあるのです。律法はその神の救いにふさわしく歩むためのガイドラインです。ですから本来ならこの全部を御一緒に学びたいのですが、時間の都合上できませんので、その中から身近な「目には目を、歯に歯を」の部分から御言葉を聞きます。◆「目には目を歯には歯を」は、当時の中東世界の常識的な見解でした。すでに紀元前 18 世紀古バロニア帝国の「ハムラビ法典」が「目には目を歯には歯を」と定めました。これは報復や復讐に制限を設けたものです。報復の拡大と際限のない連鎖を止めようとしたのです。そうしないと小競り合いが全面戦争となり、国が滅びてしまうからです。そこで「目を傷けられた被害者は加害者の目を傷つけて報復してもよいが、それ以上は禁止」にしたのです。これは「同害報復法」といって優れた考え方です。しかし現実にはどうでしょうか。被害者はしばしば傷つけられたために報復などとてもできない場合があります。特に力の差が歴然としている場合、弱者である被害者は加害者に報復できませんでした。◆そこで旧約聖書は発想の逆転をしたのです。被害者が加害者に復讐するのではなく、逆に加害者が被害者に対して償いをするに定めたのです。ですから「目には目を歯には歯を」は復讐法ではなく、償いの法なのです。ここに聖書の優れた点があります。復讐できない弱者も、加害者から償いを受ける権利があるからです。しかしこの場合も、償いが為されることは難しかったのです。人は罪人であり加害の罪を認めないからです。◆そこで神は、ついに御子イエス・キリストを遣わし、この方が完全な償いを果たしておられるのです。

## 平和を求める祈り

### 平和の器

主よ、わたしをあなたの平和の器とし、  
憎しみしかないところに  
愛の種子をまかせてください。

痛みしかないところに 赦しを  
疑いしかないところに、信仰を  
絶望しかないところに、希望を  
暗黒しかないところに、光を  
また、悲しみしかないところに、喜びを、  
どうか、みなぎらせてください。

慰められることを願うのではなく、  
慰める者となりますように。  
理解されることなく、  
理解することを  
愛されるのではなく、愛することを  
心から求める者になりますように。

わたしたちは与えることにおいて、  
受けるのです。  
赦すときに、自らも赦されるのです。  
そして死において、  
永遠の命に目覚めるのです。

—アッシジのフランチェスコ(1181年～1226年)の祈り

## 主の祈り

天にましますわれらの父よ  
願わくは、み名をあがめさせたまえ。  
み国を来たさせたまえ。  
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。  
我らの日用の糧を今日も与えたまえ。  
我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、  
我らの罪をも赦したまえ。  
我らをこころみに遭わせず、  
悪より救い出したまえ。  
国と力と栄えとは、限りなく汝のものなればなり。  
アーメン

### 期集会のご案内

主 日 礼 拝:毎週日曜日午前10時30分  
聖書を学び祈る会

昼の部:毎週水曜日 午後1時30分

夕の部:毎週水曜日 午後7時

読書会:随時(週報に案内を掲載します)

※前列からつめてお座りください。

※起立が困難な方は、体調にふさわしい姿勢で礼拝  
に参加してください。

日本キリスト教会富良野伝道所

# 週 報

年間主題

「主イエスに希望をおいて生きる群れ」

主題聖句

「天地は滅びるが、わたしの言葉は決して滅びない。」

—マルコによる福音書13章31節



伝道教会建設1952年4月17日

伝道所建設2005年3月21日

〒076-0024 北海道富良野市幸町5-6

Tel・Fax 0167-22-4527、090・8215・3971

教会ホームページ, QRコード

<https://io520jcf.wixsite.com/--hp>

Email [io520jcf@khaki.plala.or.jp](mailto:io520jcf@khaki.plala.or.jp)

Email [estr0413g76bap@ezweb.ne.jp](mailto:estr0413g76bap@ezweb.ne.jp)

教会口座番号(振込用紙の場合)19760 - 108531

店名九七八 店番978 普通預金口座番号0010853

牧師 小野寺泉

